

「認知症サポーター」を 知っていますか？

認知症サポーターとは

「認知症を正しく理解し、
認知症の人や家族を
温かく見守る応援者」
のことです。



認知症サポーターの役割



●見守り： 地域での見守り



●理解： 認知症を正しく理解する



●啓発： 学んだ知識を伝える。

なにか特別なことをするではありません。
自分にできる手助けをしてみませんか。

地域全体の理解や助け合いの思いが、
認知症になっても安心して暮らせる社会への第1歩です。

詳しくは裏面のチラシをご確認ください。 —————>

「知る」ことから始まる、やさしいまちづくり



学ぼう！！認知症！！

認知症サポーター養成講座



「他人事」から「自分事」へ。

認知症は誰にも起こりうるものです。

将来、7人に1人が認知症になるといわれています。

自分のため、家族のため、そして周りのために。

認知症サポーターは何か特別なことをする人ではありません。

認知症を正しく理解し、地域で温かく見守る『応援者』のことです。

そっと見守るサポーターとしての一歩、一緒に学んでみませんか。



講座内容

- ・認知症とは？
- ・治療や予防のこと
- ・地域での支援 など

☞ 受講時間：60分～90分

☞ 講師：包括支援センター職員、ボランティアの方

場所

- ・地域の集まり
- ・サロン
- ・職場
- ・学校 …… など

★ご希望の地域で開催します！！



下呂市の認知症サポーター数は、
4,699人を突破しました！！（令和8年4月現在）

誰もが安心して暮らせる下呂市を目指して

まずは認知症について、正しく知ることから始めてみませんか。



お申込み

お問合せ

高齢者の相談窓口

下呂市役所 地域包括支援センター

萩原 ☎：0576-53-2100

金山 ☎：0576-32-3320